

インフルエンザワクチンの接種を受けられる方へ

インフルエンザは毎年冬になると流行を繰り返します。普通のかぜに比べて、全身症状が強いのが特徴です。また、気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。一人一人がインフルエンザにかからないようにすることは大切なことです。重症化の予防に効果が認められており、積極的なワクチン接種が勧められています。

【接種を受けるときに】

接種に当たっては、健康状態をよく把握する必要があります。予診票は正確にご記入ください。もし、普段と変わったことがあった場合には、問診・診察の際に先生にご相談してください。(体温が平熱より当日高めであった場合等)

【接種を受けることが適当でない人】

次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってはいけません。

1. 体温が37.5℃以上の人
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 以前にインフルエンザワクチンで急性の全身アレルギー反応を起した人
4. 上記に掲げる人のほか、予防接種を行うことが不適切な状態にある人

【接種の判断を行うに際し、注意を要する人】

健康状態及び体質を考慮し、次のいずれかに該当すると認められた場合には、注意して接種しなければいけません。

1. 心臓血管系疾患・腎臓疾患・肝臓疾患・血液疾患等の基礎疾患を有することが明らかな人
2. 前回の予防接種で2日以内に発熱のみられた人又は全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を起こしたことがある人
3. 過去にけいれんの既往のある人
4. 過去に免疫不全と診断された人
5. 本剤の成分又は鶏卵・鶏肉、その他鶏由来のものに対して、アレルギーを起すおそれのある人
6. 接種当日の体温が通常より高い場合は医師に申し出て相談してください。

【ワクチン接種後の注意】

1. インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、病院にいるなどして様子を観察し、お医者さんとすぐに連絡をとれるようにしておきましょう
2. インフルエンザワクチン接種後、24時間は副反応の出現に注意しましょう
3. 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう
4. 接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。
またはげしい運動はさけましょう
5. 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください

その他の情報は、こちらをご覧ください。⇒⇒⇒<http://www.med.or.jp/influenza/inqa.html>

アイ内科クリニックの電話；0258-33-8833